
ジンの恋

巫女宮

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ジンの恋

【Nコード】

N6519J

【作者名】

巫女宮

【あらすじ】

いつも仕事のことはかりで悩みなんてくだらないと思っているあのジンにも悩みが！？なんとその悩みは恋煩い！！しかもその相手が・・・

なんと蘭だった!?

普段考えられないジンがいます(汗)

ジン「はあゝはあゝ」
ウォツカ「どうしたんです？兄貴。」
ジン「・・・なんでもねえ。」
ウォツカ「でも・・・」

ジロリ

ジン「なんでもねえつつてんだろ。」

そういつて出て行った。

ウォッカ「兄貴・・・」

？「そんなに心配しなくてすぐに元のジンに戻るわよ。」

ウォッカ「！？・・・脅かすなよ、ベルモット。」

ベル「脅かしてないわ。貴方が勝手に驚いただけでしょ。」

2人の間に沈黙が流れた

ベル「心配ならいけば？」

その沈黙を破ったのはベルモットだった。

ウォッカ「言われなくてもいくよ。」

そういい、ウォッカはジンがいるであろう場所に向かった。

ジン「ふう」

ジンはタバコを吸っていた

ウォッカ「兄貴。悩んでいることがあるならいつてくだせえ。」

ジン「悩みだと？このオレ悩みなんてあるわけないだろ。」

ウォッカ「溜息ついてたじゃないですか。」

ジン「・・・」

ウォッカ「自分が悩んでいることを誰にも知りたくないなら誰にもいいやせん。オレを信じてください。」

ジン「・・・」

いをけしてジンがいった

ジン「・・・しちまつたんだ。」

ウオツカ「はい？」

ジン「だから恋しちまつたんだ。」

ウオツカ「恋！？」

ジン「大きな声をだすな。」

ウオツカ「スミヤセン。」

ジン「・・・自分でも驚いている。このオレが・・・ましてや一般人に恋だぜ？」

ウオツカ「・・・いいと思いやす。」

ジン「・・・組織のおきては絶対だ。」

ウオツカ「今まで組織につくしてきたんだからいいと思いやす。兄貴の好きにしたら。」

ジン「・・・そうか。」

こうして2人は恋について語り合っていた

ベル「本当に手にかかる2人なこと（笑）」

そうベルモットがいったことは誰も知らない。

（後書き）

あのジンが蘭に恋をしちゃいます（笑）
蘭のらのじも出ませんでしたけど・・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6519j/>

ジンの恋

2011年3月24日23時51分発行